

北マリアナ諸島海外安全対策情報
(2024年1月～3月)

1. 社会・治安情勢

内政上特に大きな問題はなく政情は安定しており、治安情勢に特段の変化は見られません。対日感情も良好です。

2. 一般犯罪・治安情勢

当事務所が新聞報道等により把握している管轄地域内の当該四半期における犯罪種類別の発生状況(件数)は、殺人(2件)、強盗(0件)、暴行・傷害(6件)、性犯罪(0件)、詐欺(0件)、麻薬(2件)、侵入窃盗(2件)、窃盗(ひったくり、置き引き、車上狙い等を含む)(0件)、その他犯罪(5件)です。殺人事件や凶器を持った事件等が確認されていることから、このような事件に巻き込まれないよう十分気を付けてください。

当該四半期における主な犯罪事例は次のとおりです。

- 1月4日朝、サイパン島フィナシス地区の住宅で、けが人が2人いると通報があり、アジア人男性はその場で死亡が確認され、重体であったアジア人女性は数日後に死亡した。詳細は分かっていない。
- 1月6日、サイパン島で男が喧嘩で相手男性を殴り、男性は病院に運ばれたが脳挫傷・頭蓋骨骨折で後日死亡した。
- 1月19日、サイパン島キャピトル地区の住宅に男3人が侵入し、総額12万6000ドル相当の物品を窃盗した。
- 3月13日、サイパン島ガラパン地区で、酔った男が別の男にナイフを向け振り回し、逮捕された。

3. テロ・爆弾事件発生状況

情報には接しておりません。

4. 誘拐・脅迫事件発生情報

情報には接しておりません。

5. 日本企業の安全にかかわる諸問題。

特にありません。